

2019年11月29日

日清製粉グループ グループ初の「統合報告書 2019」を発行 ～メインテーマ「小麦から、多彩な価値を」のもと、価値創造ストーリーを収録～

日清製粉グループ（株式会社日清製粉グループ本社 社長：見目 信樹）は、企業価値の源泉や中長期的な価値創造ストーリー等、経営の在り方を積極的に発信していくことを目的に、当社グループとして初の「統合報告書 2019」（日本語版）を発行し、当社Webサイトにて公開しました。（URL <https://www.nisshin.com/ir/reference/integrated/>）

■編集方針について

当社グループは、10年後、20年後の社会の構造変化を見据え、長期ビジョン「NNI “Compass for the Future” 新しいステージに向けて～総合力の発揮とモデルチェンジ※」で掲げた目指す姿の実現に向けて取り組んでいます。「統合報告書 2019」では、当社グループ固有の価値観や強み、長期ビジョンの具体的な戦略や社会への提供価値等について、シンプルでわかり易い表現を用いてステークホルダーの皆様にお伝えすることを目指しました。また、重要な項目については内容を視覚的にご理解いただけるように工夫しています。なお、今後、英訳版の発行も予定しています。

※2018年5月14日付プレスリリース
日清製粉グループ 長期ビジョン「NNI “Compass for the Future”」を策定
（URL https://www.nisshin.com/uploads/k180514_01.pdf）

■主な内容について

「小麦から、多彩な価値を」というメインテーマの下、小麦粉をはじめとする安全・安心な「食」の安定供給への貢献が当社グループの企業価値の源泉であること、そして、この取り組みを企業価値の極大化へつなげるとともに、自らが創出する付加価値を通じて社会に貢献していくことを、当社グループの価値創造ストーリーとしてまとめました。

今後、株主をはじめとするステークホルダーの皆様との対話を通じコミュニケーションの充実につなげていきます。

＜形態＞ A4版78ページ、Web版（PDF）および冊子

＜内容＞（カッコ内は主な項目）

- ・価値創造の“これまで”と“今”（創業以来の価値創造の歩み、グループの価値創造モデル等）
- ・価値創造戦略（社長・CFOメッセージ、新たな価値創造に向けた具体的取組み等）
- ・各事業の価値創造（各事業における事業環境認識・成長戦略の概要等）
- ・価値創造基盤（CSRの考え方・重要課題・取組み事例、コーポレート・ガバナンス等）

以上



この件に関する報道関係者のお問い合わせ先
株式会社日清製粉グループ本社 総務本部広報部 担当：城地・手塚
電話：03-5282-6650 メール：mailbox@mail.nisshin.com